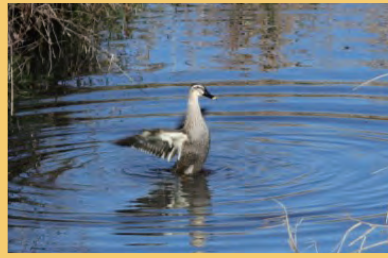


武蔵村山

シルバーだより

人生100年時代! 働く喜び・出番ですよ! あなた

全戸配布
2023
3月15日
通巻61号



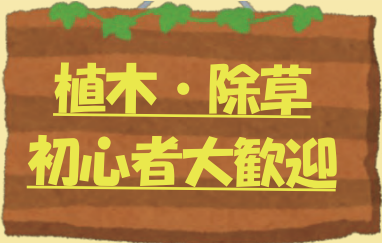
むらやま自然百景

ざんぼり
残堀川に集まる野鳥たち

写真同好会 佐藤榮一(81歳)

シルバー人材センターで働きませんか おおむね60歳以上の方、募集中。80代も大歓迎

※詳細は裏表紙をご覧ください。



目次

- ◆ エールを送る
- ◆ 自転車安全利用（ヘルメット着用努力義務化）
- エールを送る／村山デエダラまつり報告／自転車道中低木剪定…………… 2
- 働く仲間の声⑩／明日への一文字／花ごころ…………… 3
- 頑張ってます／私の健康法／村山弁クイズ…………… 3
- シルバー会員の皆様へ／事業実績／写真同好会からのお知らせ…………… 4
- 入会のご案内／刃物研ぎのご案内…………… 4

公益社団法人 武蔵村山市
シルバー人材センター
〒208-0011
武蔵村山市学園 4-2-1
電話 (042)564-1081
FAX (042)562-9077



武蔵村山シルバー

検索

エールを送る



公益財団法人東京しごと財団
シルバー事業係長
渡辺 吉靖

武蔵村山市シルバー人材センター（以下「センター」という）は、昭和54年の誕生以来、その会員数は1,000人を超えるとともに、人口5万人を超える都内センターの中では入会率が常に第1位という輝かしい実績を誇っています。これは会長をはじめセンター役職員の日ごろの努力の賜物であるとともに、センターが武蔵村山という地域に根付き、受け入れられ、発展し続けていることの証であると思います。

近年、センターは市と協定を結び、市内の空き家情報を収集し、市に情報を提供する事業に取り組んでいます。空き家問題は現代の住宅事情を象徴する課題の一つで、解決には地元住民の地域への関心が必要不可欠です。もともと広報配布で市内をくまなく歩きまわり、地元を知り尽くすセンター会員の存在は、この問題解決には欠かせない、強力な助っ人となりました。このような地道な取り組みは、地域住民にとって欠かせない、常に地域を支えてくれる、そんな

イメージにつながっていったのだろうと思います。

また、センターでは同好会活動も盛んです。「シルバーだより」に毎回掲載される会員の皆さんのまぶしすぎる笑顔が、その充実度合いを物語っています。中でも手芸同好会「しるばっ娘」では、女性会員の皆さんが作成された手芸品をイベントに出展し販売も行っています。

武蔵村山市の二大イベント「村山デエダラまつり」、さらに地元を飛び出し東京都主催の高齢者就業応援イベント「シニアしごとEXPO2022」にも展開しました。しかしこれら出展実績以上に輝かしいのは、「しるばっ娘」の会員の皆さんのほじける笑顔です。この笑顔を見るほどに、入会率の高さの理由はここにあるのだと納得してしまいます。

「人生100年時代」を迎えた日本において、約1,300団体のシルバー人材センターという組織が果たす役割は大変大きく、そしてそれを支えるのは、地域密着で笑顔をかかさず活躍し続ける、一人ひとりのセンター会員です。これからも地域の笑顔の発信源として活躍していただきたく、エールとさせていただきます。

◆プロフィール◆

平成30年度から公益財団法人東京しごと財団（東京都シルバー人材センター連合）
総合支援部シルバー人材センター課
シルバー事業係長

第15回村山デエダラまつり 役員総出でPR

第15回村山デエダラまつり（11月12日、13日）は2日間とも晴天に恵まれ、当センターのブースも盛り上がりました。

室井会長をはじめ役員がマスクやチャラシを配り、当センターの手芸同好会「しるばっ娘」が手芸品を販売し、PRに努めました。大勢の皆さんのご来場ありがとうございました。



PR活動をする「シルバーくん」

未就業会員 野山北公園自転車道 3.5kmにわたり中低木剪定

毎年、秋から冬に予定されている野山北公園自転車道の樹木剪定作業。今年は、2月1日から10日間の日程で行われました。

今回の作業は未就業会員28人と応援で加わった除草班のベテラン有志10人が参加。この総勢38人が番太池から中原経塚向児童遊園に至る、およそ3.5kmに及ぶ自転車道の中低木剪定に当たりました。

期間中、降雪にも見舞われましたが、作業への影響はほとんどなく、無事に終了。自転車道の利用者やジョギングする方たちからは「とてもスッキリして気持ちがいいです」と喜ばれています。



令和5年定期総会のお知らせ

令和5年定期総会は6月20日（火）に武蔵村山市民会館さくらホール（予定）で開催されます。

自転車安全利用 ヘルメットの着用努力義務化

自転車による事故・違反が急増する中、従来にも増して安全利用が強く求められるようになりました。

昨年10月から悪質な交通違反に対し重い罰則が伴う「赤切符」が切られるようになったのに続き、この4月からは道交法でヘルメットの着用が努力義務になります。当センターでは今後、講習会などを通じ安全利用の徹底を呼び掛けていく方針です。



令和5年4月から全世代ヘルメット着用が努力義務に

働く仲間の声 ⑬

「シルバーの看板」を大切に

何事にもチャレンジ



上原 美信(67歳)

昨年3月に入会、8月から市報など各種広報紙を仕分けして配布会員の皆さんにお届けする配達チームに加わりました。現役時代、パソコン操作や接客が主な仕事でしたので、まったくの別世界に飛び込んだ感じで戸惑いました。

でも、4人の先輩方が優しく受け入れてくださったことで、私もすぐに溶け込み、毎回、仕事が楽しく、やり甲斐があります。シルバーに入会し、そして今のチームに仲間入りできてとてもよかったですと思っています。

いつも心掛けているのは「シルバーの看板」を大切にしてお届け先の会員さんに部数不足などで迷惑をかけること。クルマを使う仕事なので安全最優先。それとどんなことにもチャレンジして経験を積む気持ちをもち続けること、です。

いろいろな人と出会い

心も体も日々充実

ひと足先にシルバー会員になっていた家内が続いての入会でしたが、今月末でちょうど9年になります。

規律重視の現役時代(空自)とはまた違って、いろんな方々との出会いがあつて人生の勉強にもなり、心も豊かになりました。

しかも、地元貢献につながる、やるべき仕事があることで気持ちに張りが出て、さらに体を動かすことによつて健康増進にもなります。「シルバーに入つて本当によかった」という感謝の気持ちでいっぱいです。

最初に担当させていただいた「ミニデイサービズ」の接遇、そして「プラペット」等の回収、これらの業務は運営上の事情からなくなりましたが、いい経験を積ませてもらいました。



森 和雄(74歳)

現在は、小中一貫校村山学園の施設管理業務に携わっています。大切な生徒の皆さんをはじめ学校の安全安心にも関わる仕事ですから、気を引き締め、しっかり取り組んでいきます。

明日への一文字

希

小林 進 (88歳)

花ごころ

照り映えて 風に舞い舞う 山吹雪

私は、この黄金の色にかぎりなく魅せられる。生命(いのち)の色に「嘘」をなら、山吹の色が小さいのかもしれない。

小幡 健一 (82歳)



頑張っています 市報配布チーム

94人で年間137万部を全戸配布

市報「むさしむらやま」をはじめとする公的な各種広報紙を市内全世帯にお届けしているのは、94人の会員から成る広報配布チームです。全体のまとめ役は事務局が担います。

昨年1年間に配布した総部数は実に137万部(注)に上りました。チームの皆さんは、暑い日も寒い日も、坂道や階段の多い所も、さらにはある女性会員のようにスクーターに頼らざるを得ない場所であつても、とにかく、いつでもどこへでも足を運びます。

「広報配布は立派な地域貢献」「大変でも、これが仕事だから」「市民の方からの苦労さまのひと声が大きな励みに」このように様々な思いや使命感が配布会

員の頑張りの大きな支えになっているのです。

スマホ全盛時代とは言え、市民生活に深く関わる活字媒体の広報紙の重要性、必要性には少しの変わりもありません。広報配布チームの役割もその経済効果を含め、また然りです。

【注】緑が丘地区のNPO法人扱いは除きます



市報を投函する配布会員

私の健康法

吉江 信 (77歳)

「私の健康法は毎日のラジオ体操です。毎朝 6 時 30 分から 10 分間の体操です。全身をくまなく動かすので筋肉がほぐれて一日が始まる感じがします。

今でも続いているのは生活の一部に溶け込んでしまったからだだと思います。何事も継続が大切です」

【あなたの健康法を募集しています】

氏名・電話番号をご記入の上、件名を「私の健康法」として、シルバー人材センターへハガキや FAX などでお寄せ下さい。

村山弁クイズ⑳ 次の言葉の意味は?

Q 「そらっぱなしこいてんでねー」

官製はがきに①答え②氏名③住所④年齢⑤感想を記入し、**3月31日(消印有効)**まで当シルバー人材センター「村山弁クイズ⑳」係までお送りください。

正解された方の中から抽選で粗品をお送りします。

※ 前回村山弁クイズ㉑の答え

Q お茶をちとんべえ頂きます。A 「お茶を少し頂きます。」
たくさんのご応募に感謝します。

令和4年度武蔵村山市シルバー人材センター事業実績

(令和4年4月1日～令和4年12月31日まで)

令和4年度の事業実績は、前年同月比で会員数は6人、0.5%減、就業率は1.6%増、受託件数は31件、0.8%増、契約金額は2,061,710円、0.6%増となりました。

年度別	区分	会員数	就業率	受託件数(件)	契約金額(円)
令和3年度 (4月～12月)	請負	1,098	69.5%	3,779	299,062,826
	派遣			102	42,655,923
令和4年度 (4月～12月)	請負	1,092	71.1%	3,824	300,403,990
	派遣			88	43,376,469

シルバー会員の皆様へ

シルバー会員の皆様は全員、就業中における傷害事故等に備えてシルバー人材センター団体傷害保険に加入していただきますが、その保険の加入内容が変更されます。

ご自身での手続きは必要ありませんが、詳細確認を希望される方は事務局までご連絡ください。(事務局)

編集後記

委員からの提案をもとにして検討を重ね、誌面の刷新をいたしました。表紙の写真は、むらやまの自然をテーマにしてその良さが感じられるように工夫しました。会員の活動状況として、現場の取り組みを紹介したり、筆耕専門の会員さんに「明日への一文字」を漢字一文字で書いていただいたことなどが刷新の主な内容です。

菜の花ガーデン武蔵村山 グランドフィナーレ

今まで、シルバー会員が額に汗して栽培・管理してきました。この春で閉園となり、一抹の寂しさがありますが、市民の心のよりどころに寄与できていれば幸いです。



写真同好会からのお知らせ

写真展を開催します

場所：緑が丘ふれあいセンターロビー展示場

期間：4月10日(月)～4月22日(土)



“未来に残したい”武蔵村山の情景等、Twitterにて紹介しています。

武蔵村山市シルバー写真同好会 @mmsilver_p

シルバー人材センターで働きませんか！

生きがい・仲間づくり・社会貢献

シルバー人材センターでは、企業や家庭、公共団体などから、高齢者にふさわしい仕事をいただき、請負事業・派遣事業を行っています。

家庭のお仕事

- ・植木剪定
- ・除草作業
- ・空き家管理
- ・家事援助(清掃、調理・買い物等)
- ・軽易な大工作業(棚や柵の作成等)
- ・服のリメイク
- ・ハウスクリーニング
- ・筆耕
- ・刃物研ぎ
- ・パソコン訪問サポート
- ・襖・障子・網戸張替え作業など

公共団体 企業のお仕事

- ・市報配布
- ・屋内清掃作業
- ・施設管理
- ・軽作業
- ・ヘルパー事業
- ・公園清掃
- ・内職作業
- ・駐輪場管理
- ・児童見守り
- ・保育補助など

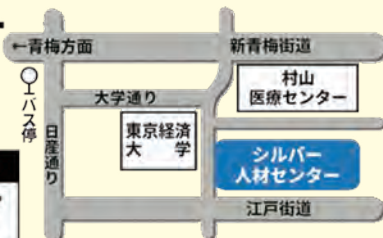
要予約

まずは入会説明会のご予約をお願いします

公益社団法人 武蔵村山市シルバー人材センター

☎042-564-1081

毎月第3水曜日開催
センター
会議室
13:30～



市民生活不便解消事業

刃物研ぎのご案内

毎週火曜日にシルバー人材センターで刃物研ぎを行っています。(祝祭日・年末年始除く)

※詳しくはシルバー人材センターまでお問い合わせください。

料金(一例)：家庭用一般包丁400円 出刃包丁500円 刈り込みバサミ500円 剪定バサミ400円 料理バサミ 300円